

令和 6 年 3 月 31 日

40

あなたが支える市民活動応援事業実績報告書

大分市長 足立 信也 殿

所 在 地 大分市新町1-13-508(足立典子方)
団 体 名 NPO法人大分県武術太極拳連盟
代表者氏名 会長 衛藤 征士郎
電 話 090-7392-4427
担 当 者 名 [REDACTED]
担当者連絡先 [REDACTED]

あなたが支える市民活動応援事業補助金交付要綱第13条の規定により、下記のとおり報告します。

記

- | | |
|----------------------|--------------------------|
| 1. 交付決定年月日
交付決定番号 | 令和5年8月28日/
協働第972号-1/ |
| 2. 事業名 | 太極拳交流事業/ |
| 3. 補助金の交付決定通知額 | <u>300,000 / 円</u> |
| 4. 補助金の概算交付額 | <u>0</u> 円 |
| 5. 補助金の精算額 | <u>300,000</u> 円 |

6. 事業の成果

大分市の皆さんの観覧や参加を募って、すこやかスポーツ祭、豊の国ねんりんピック、第15回交流大会、選手権大会が実施された。

無料体験講習会でのチラシ配布や公民館へのチラシ掲示等によって、広く一般市民の方々に太極拳への関心、心身の健康増進・健康長寿を目指す意識をもってもらえた。

-
7. 添付書類 (1)あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業報告書
(2)あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業収支決算書
(3)その他市長が必要と認める書類

(この内容は、大分市のホームページ等で公表いたします。)



あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業報告書

団体名	NPO 法人大分県武術太極拳連盟			
事業名	太極拳交流事業			
主な活動地域 ※該当する□に チェックしてく ださい。	<input checked="" type="checkbox"/> 市内全域 <input type="checkbox"/> 大分中央 <input type="checkbox"/> 大分東部 <input type="checkbox"/> 大分西部 <input type="checkbox"/> 大分南部 <input type="checkbox"/> 南大分 <input type="checkbox"/> 鶴崎 <input type="checkbox"/> 大南 <input type="checkbox"/> 稲田 <input type="checkbox"/> 大在 <input type="checkbox"/> 坂ノ市 <input type="checkbox"/> 佐賀関 <input type="checkbox"/> 野津原 <input type="checkbox"/> 明野			
実施時期 実施場所 実施内容 (目的・経過等) ※別紙添付可	時期 (月)	実施場所	受益 対象者数	実施内容 ※目的・経過等をできるだけ詳細に
	6月～ 3月	・横瀬地区 公民館 ・佐賀関公民館 ・上野丘2丁目 公民館 ・富士見が丘 公民館 ・六坊公民館 ・大道公民館 ・高田公民館	80人	無料体験講習会のチラシ配布地域を拡大し、新規の人の参加が増えた。 参加者が太極拳によって心身の健康をはかれるように、太極拳理論とストレッチ、呼吸法、気功、初心者向けの「入門太極拳」の講習を行った。
	6月	緑丘高校	110人	すこやかスポーツ祭はチラシ配布により集まつた市民と一緒にストレッチや気功、入門太極拳を行い、太極拳の健康効果を伝えた。
	9月	コダマ大洲 アリーナ	100人	豊の国ねんりんピックは会員8団体による集団演武の披露があり、市民に関心を持つもらえた。
	11月	大分市 祝祭の広場	68人	NPO博で成人とジュニアの会員が長拳や太極拳の表演をステージの上や通路で行い市民に興味を持ってもらった。 展示ブースでは写真やポスターを掲示して大会や演武について知ってもらった。 また周辺で太極拳の基本や大分市内の太極拳団体を記載したチラシを配布して、太極拳の効果や教室の様子を説明したり、見学・体験ができるようにして、来場者に太極拳の健康効果を伝えた。
	1月	レゾナック 武道スポーツ センター	389人	交流大会は会員が日頃の練習成果を披露し、市民と交流と親睦をはかった。 高齢者表彰を行い、太極拳は年齢を重ねても継続できるというアピールを市民に行った。
	2月	レゾナック 武道スポーツ センター	68人	選手権大会はジュニアや成人の研鑽に努めた競技が披露され、市民に興味を持ってもらえた。

使 用 し た 広 報 手 段 と そ の 効 果	<p><input type="checkbox"/> ホームページ <input checked="" type="checkbox"/> チラシ、広報誌 <input type="checkbox"/> facebook 等の SNS</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> その他（具体的に） <ul style="list-style-type: none"> ・会員からの直接の呼びかけ •新聞への掲載 ・公民館にチラシを掲示 •太極拳だよりの配布 </p>
	<p>広報の効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無料体験講習会のチラシ配布地域を拡大したことで、新規の参加者ができる。 ・講習会に集まった参加者の方々より、声かけが広まった。 ・広報紙「太極拳だより」を配布することにより、事業の内容に関心を持ってもらえた。
活動目標の報告	<p>会費収入、事業収入や寄付金収入等の自己収益金の拡大、参加市民等の受益対象者の増加目標に取り組んだ結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規会員加入により、会費収入が増えた。 ・すこやかスポーツ祭での参加費を事業収入とした。
事業の成果	<p>地域への効果について（対象地域にどのような効果があらわれたのかを記入）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無料体験講習会の参加者が、太極拳理論に共感し、ストレッチ、呼吸法、気功と初心者向けの「入門太極拳」で体を動かすことの楽しさを体感し、そのことを周囲の方々に伝えてもらい、教室の参加者が増えた。 <p>市民への効果について（市民福祉の向上にどうつながったのかを記入）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無料体験講習会参加者が積極的に学ぶ姿を見て、太極拳を通して自分の心身の状態を自覚することで、今後の健康に対する意識、色々な動作を覚えたいという学習意欲の高まりを感じた。「自分の健康は自分でよりよく維持する」という意識が強くなると同時に、教室での人との交流の場としても役立っている。
来 年 度 に 向 け た 課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍を抜け出し、以前のような活動に戻りつつある中で来年度も引き続き安心して参加できる事業を計画することで交流をはかる。 ・チラシの配布・掲示や会員の呼びかけを通して、更に幅広い年代の方に太極拳に対して関心を持ってもらう。 ・ストレッチで体を整え、呼吸法や気功で心肺機能を高め、動作を学んで体幹を鍛えるという太極拳の健康効果や楽しさを伝えることで会員の増加をはかる。

あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業収支決算書

事業名： 太極拳交流事業

1 【収 入】

(単位：円)

項目	金額	説明(積算等)
補助金収入	300,000	あなたが支える市民活動応援事業補助金
会費収入	127,200	200円×636人
事業収入	11,000	一般市民参加費 100円×110人
寄附金収入	0	協賛金
その他の	125,140	団体負担金
合計	563,340	

2 【支 出】

(単位：円)

項目	金額	説明(積算等)
報償費	55,000	無料体験講習会講師料・交流会模範演武者謝金
旅費	20,340	交流会模範演武者旅費(内 12,420円対象外)
消耗品費	175,804	コピー用紙・インクリボン・インクトナー等
燃料費	0	
食糧費	16,009	熱中症対策飲料水等
印刷製本費	103,357	プログラム・広報誌・写真印刷代等
通信運搬費	48,500	開催案内文書送付
広告料	0	
保険料	0	
手数料・委託費	0	
使用料・賃借料	144,330	会場使用料
原材料費		
備品購入費		
合計	563,340	(内 補助対象経費 550,920)

備考 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。

なお、実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。